

■ 大和アセットマネジメント 株式会社

002-FY2021-08

ESG 投資商品の新規組成

【原則1】【原則2】

【脱炭素テクノロジー株式ファンド（愛称：カーボン ZERO）】

2021年7月12日に日本を含む世界の株式等の中から、脱炭素社会の実現に向けたソリューションを提供する企業に投資を行う「脱炭素テクノロジー株式ファンド（愛称：カーボン ZERO）」を設定しました。このファンドは投資による年間の二酸化炭素排出量の削減効果を計測し、ファンドの二酸化炭素排出量相当分についてはグリーンプロジェクトへ資金出資を行い相殺することでファンド全体としてカーボンゼロを目指しています。

実際に100万ユーロ投資あたり年間二酸化炭素排出量は、世界株式（MSCI ACWI）が79.45トンなのに対し当ファンドは61.95トンとなっています。ファンドへ投資することで、世界株式のインデックスファンドに投資するよりも17.50トンの二酸化炭素排出量削減効果を得ることができました。

加えてファンドで排出している61.95トン分の二酸化炭素についてはグリーンプロジェクトへ資金拠出を行いました。

【ダイワ Society 5.0 関連株ファンド（愛称：スマートテクノロジー）】

2020年7月20日に、「Society 5.0」をテーマに投資信託証券を選定し、日本を含む世界の株式に実質的に投資を行う投資信託「ダイワ Society 5.0 関連株ファンド（愛称：スマートテクノロジー）」を設定いたしました。

Society 5.0とは、Society 1.0（狩猟社会）、Society 2.0（農耕社会）、Society 3.0（工業社会）、Society 4.0（情報社会）に続く、未来社会のモデルを意味する言葉です。科学技術の高度な発展を基盤として様々な困難や課題を解決し、利便性の高い社会を実現することが期待されています。

【クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（愛称：みらい Earth）】

2020年2月18日に、株式と債券の投資により環境問題の解決をめざすファンドとして、「クリーンテック株式&グリーンボンド・ファンド（愛称：みらい Earth）」を設定いたしました。

債券運用では、資金の使途をグリーンプロジェクトに限定しており、環境問題解決に資する債券＝グリーンボンドの中から厳選しています。

株式運用では、「地球温暖化対策」、「環境汚染防止」、「廃棄物処理・資源有効活用」、「自然環境保全」の4つのテーマに着目してクリーンテック企業に投資を行います。

【ダイワ上場投信－MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）】

当社は、MSCI Inc.により選定された「職場における高い性別多様性を推進する日本企業」で構成される株価指数に連動する投資信託「ダイワ上場投信－MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」を、2017年9月25日に設定・運用開始し、同年9月26日に東京証券取引所へ上場しました。

【ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index】

当社は、FTSE International Limitedにより選定された「ESG（環境、社会、ガバナンス）要因への対応力が優れた企業」で構成される株価指数に連動する投資信託「ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index」を、2017年9月25日に設定・運用開始し、同年9月26日に東京証券取引所へ上場しました。

【ダイワ上場投信－MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数】

当社は、MSCI Inc.により選定された「ESG（環境、社会、ガバナンス）評価が相対的に優れた企業」により構築される株価指数に連動する投資信託「ダイワ上場投信－MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」を、2017年9月25日に設定・運用開始し、同年9月26日に東京証券取引所へ上場しました。